

問 平成22年度の自主財源の見込額と、国の仕分け事業によって、本町に及ぼす事業、削減額、影響について、法律改正に伴う本町条例の改正作業にかかる予算額等についてお聞きします。

町長 現段階では国の事業仕分けに伴う影響はないものと思いますが、次年度の予算編成が進む中で、県から情報収集に努めていきたいと思います。

財政課長 平成22年度中期財政見通しの自主財源見込額は41億7,200万であります。

問 雇用対策本部は10月に実施することですが、構成メンバー、設置の目的と目標(数値)について、雇用促進をするための町長の政策がないように思うが。

産業課長 町長を本部長とし14名の委員で構成、本町における厳しい雇用状況の改善を目指すため雇用情勢の把握及び情報交換等、相互連携を行うことを目的としています。

町長 緊急雇用対策事業予算が増額等予算の骨格が出て事業メニューが明らかになり次第、支援策を活用して取組んでいきます。

問 農振農用地の見直しが前年度より行われ



共同福祉施設

問 共同福祉施設の運用について、管理規定、契約条項に基づき町商工会と締結されて、総額280万円の商工会に維持管理費として年間出費されているが、本来は商工会から使用料(家賃)を請求すべきと思うが。

町長 平成15年に雇用促進事業から譲り受けて、町所有になっております。20年前の契約になっているため、今後内部で検証したいと思っております。

問 現在各小学校において活発に部活動が行われています。しかし町からの助成補助はまったくありません。全て父母の会費

問 現在各小学校において活発に部活動が行われています。しかし町からの助成補助はまったくありません。全て父母の会費

問 地域活性化やエイサー等又伝統文化の継承発展に活躍している青



インフルの新聞報道

◇共同福祉施設の有効活用を直し住宅地拡大へ

大城 好弘 議員



大城 好弘 議員

総務課長 本町の条例の改正作業に係る予算につきましては、専門業者による町ホームページの例規集の公開をデータ更新及び例規集の改正文の追録等で1ページ当たり消費税込みで3,675円となっており、今後の動向を注視していきたいと思います。

雇用促進の策定は

問 雇用対策本部は10月に実施することですが、構成メンバー、設置の目的と目標(数値)について、雇用促進をするための町長の政策がないように思うが。

産業課長 地権者の意見、要望を申請を受け原案を作成し、関係課との協議、県の事前協議書提出に向けた作業を進めております。申請件数は448件、認定件数については340件であります。

問 共同福祉施設の運用について、管理規定、契約条項に基づき町商工会と締結されて、総額280万円の商工会に維持管理費として年間出費されているが、本来は商工会から使用料(家賃)を請求すべきと思うが。

◇子供の命を守る。医療費の軽減を。

仲松 勤 議員



仲松 勤 議員

問 新型インフルエンザが流行しており「ワクチン接種」の助成で多くの子供たちが助かります。他市町村において独自の助成がされており、我が町でも助成を強く要望したいが。

町長 限りある財源です。検討を要すると思っております。

問 小学校の部活動への支援の拡大。助成を

問 「役場は最大のサービス産業」です。又「町民が主役」であり大事な「お客様」です。町民サービスの向上のため自動交付機の設置を早急に要望したい。いつ頃設置できますか。

町民課長 町民にとっても便利になり、窓口業務の負担軽減にもなる交付機設置は庁舎建設時に検討します。

生涯学習課長 青年協議会等と連携を取りながら、まちづくり、人づくりのためよりよい活動の支援を検討します。

生涯学習課長 青年協議会等と連携を取りながら、まちづくり、人づくりのためよりよい活動の支援を検討します。

インターネットで議会を知る!

4月から ホームページが新しくなります。

議会って何するところ?
議員さんはだれ?
いつ議会が開かれるの?

ぜひ、一度
ご覧ください。



検索 <http://www.town.nishihara.okinawa.jp/>

一般質問

この一般質問の内容は、会議録(録音テープ)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、編集委員会が最終確認・編集をしたものです。



富 春治 議員

◇サザン協の加入等を総点検し町内ゴミ問題とリンクした取り組みを

問 倉浜衛生施設組合へ南部の預託残渣、要請結果はどのようになりましてか。8年間も最終処分場建設にかけてきたがまだまだ実現しない理由は何か。

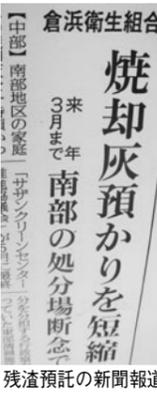
町長 本土も視野に入れないが他方で又中部の市内のほうに民間の処理施設との模索をやっている最中で、ある一定程度目安がつく状況ができるのかと思っております。しかし民間施設といえどもあくまでも当分の間ということでありまして抜本

問 倉浜衛生施設組合へ南部の預託残渣、要請結果はどのようになりましてか。8年間も最終処分場建設にかけてきたがまだまだ実現しない理由は何か。

町長 本土も視野に入れないが他方で又中部の市内のほうに民間の処理施設との模索をやっている最中で、ある一定程度目安がつく状況ができるのかと思っております。しかし民間施設といえどもあくまでも当分の間ということでありまして抜本

問 介護療養施設の増設の推進に向けて現状はどうなっているか。

介護支援課長 介護老人福祉施設については平成22年度末までに南部圏域に100床を増床する方向で現在作業を進めているとのことでありまして。平成23年度末までに中部圏域において60床増床する方向で県のほうで作業を進めている。新たに新設として県の計画にはありませんが療養型からの転換であれば県のほうの許可になるので結果的に介護老人保健施設の増床になると思っております。



焼却灰預かりを短縮



宮城 秀功 議員

- ◇生活環境の整備
- ◇インフルエンザ対策について
- ◇化学物質過敏症の保険について
- ◇西地区及び県道29号線予算について

問 生活環境整備について、棚原児童公園から棚原55番地に上る町道の整備については何年も前から整備を要請していますが、どのように考えているか伺いたい。

土木課長 この道路は町道棚原55号線になっていて、この道路は勾配が急ということもあり、道路が滑りやすいという危険性が高いことから、平成22年度で滑り止めの検討をしていきたいと考えております。

問 防空壕の整備について、新聞で知った事だが、幸地の壕で遺骨が発見され、町長はこの壕を整備

して、後世に残したいと表明していますが、前から要請している棚原の野戦病院壕はどのように考えていますか。他部落にもたくさんあると思いますが、すぐやる課長 防空壕に行く道路がどういふ状況なのか現場を調査し、検討します。

問 新型インフルエンザ対策について、新型インフルエンザ対策として全国各地で無料で実施する自治体が増えていきます。西原町はどのように考えていますか。

健康推進課長 国の指針に基づいて生活保護と住民税非課税世帯となっております。副町長 一定の国の基準があるわけですから、それ以上を町のほうで負担するというのは厳しいものがあると考えております。

問 化学物質過敏症の健康保険適用について、国は21年度10月1日から適用を考えていると、報道していますが現在はどうなっていますか。



町道棚原5号線

について私いえる健康調査等、十分調査した上で被害の原因が確認できたら、今後町として予算措置等を含め対応しないとの確認事項でありました。2点目は西原町公害防止条例がありますが、医療廃棄物等が発生した場合の対応等、現行の一部条例の見直しを図りながら意見交換をやっていきます。

問 西地区区画整理事業及び新県道29号線の予算面と来年の事業計画を伺います。

区画整理課長 資金計画上の措置は順調にきているが、執行面で若干遅れ気味です。これは補償交渉、仮換地指定等のできるだけ範囲は延ばして今回指定を打ちましたが、これからは逐一会いながら、何とか御理解を得られるように説明に頑張りたいと思います。



有田 力 議員

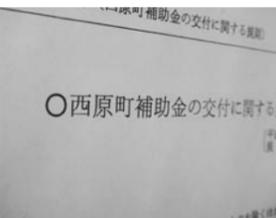
- ◇どう図る自主財源の歳入増
- ◇補助金の使途検証は

問 地方公共団体の自主財源は行政活動の自主性と安定性を確保し得るかどうかの尺度となるものであり、自主財源の確保は町長の選挙公約を確実に実行するには大変重要である。平成22年度予算編成に当たり自主財源の確保をどのように考えるのか。

町長 町税の徴収率はかつては85%台でありました。徴収率低下の原因等を充分分析した対策が功を奏し、現在の徴収率は90%の大体にまで向上してきております。課税客体の漏れがないかどうかをしっかりと把握

し、その上で具体的な徴収計画を立て歳入増を図っていく考えであります。正直者が損をするような税務運営はダメで、悪質な滞納者については、それ相当の対応をせざるを得ないと考えており今後もこういう形で進めていきたいと考えております。

問 町から各種団体等へ交付している補助金は平成20年度当初予算で3,689万円余、平成21年度当初予算で4,247万円余を計上している。西原町補助金の交付に関する



西原町補助金交付に関する規則

規則」第8条で町長への報告が義務付けられているが、平成20年度の補助金について実績報告書の検証は行なったのか。又、資金使途は適正であったのか。



呉屋 悟 議員

- ◇推進の行政インフラ整備問題
- ◇和型インフラ整備
- ◇平新小工

問 「百聞は一見に如かず」、沖繩戦の実相を今なお生々しく伝える幸地壕。沖繩戦の真実を伝え残していくためにも、映像に残す記録保存してほしい。

町長 記録保存であれば写真、映像などの方法があり、対応はできると思う。その方向で検討したい。

問 11月8日に行われた「辺野古への新基地建設と県内移設に反対する県民大会」。西原町実行委員会委員長として、どのように振り返るか。

町長 本町も、準備したバスの利用者だけでも200名以上が参加。普天間基地を辺野古に移設しても県内の基地の重圧の軽減にはつ

ながらないこと、少なくとも県外移設は実現すべきとの県民の総意を、内外に明らかにした大会。また、中部市町村長会でも、県外に移設すべきだという考え方で嘉手納統合案断固反対の緊急声明を出した。

問 新型インフルエンザによる町内各小中学校の6月から現在までの学級閉鎖及び学年閉鎖の状況は。

学校教育課長 通常学級と特別学級の合計15学級。そのうち33学級が学級閉鎖。学年閉鎖は中学校で1学年。ちなみに、学級閉鎖の基準は、学級在籍の約1割(40人学級だと4人)が、罹患し欠席した場合。

問 集団感染しやすいのが分かってきている。首長判断として、集団生活を送る子どもたちに集団接種させるべきでは。

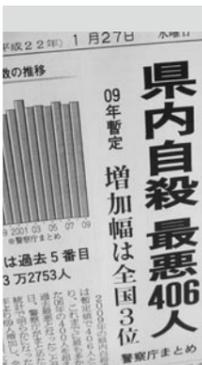


小波津川の課題

問 学級閉鎖及び学年閉鎖で、授業日数の確保が危惧されるが、学校教育課長 どの学級も1回ずつの閉鎖、学校教育法の規定による日数は割っておらず支障はない。

問 先日の町長就任一周年の案内状の文章が「与党議員のおかげで随分事が進んでいる」という内容になっていました。野党議員も案内は受けたが「あなたに参加しない方がいいよ」という内容になってしまいました。そうすると、町長はあの文面からすると精神的には後援会の町長になっていて、町民の町長になっていない。広く町民が参加して望ましいというんだったら、文章から改めるべきです。

問 12月4日の沖繩タイムズ紙に県内の自殺者355名とありました。今年是最悪だった2006年の400人を上回りそうだと聞いています。



自殺に関する新聞報道



屋宜 宣太郎 議員

福祉・老人・保健・医療・介護施設あり方
のあり方
のあり方
のあり方

問 ある知人が約三ヶ月待ちで介護保健施設に入所できました。ところが入所が決定したその日に三ヶ月あるいは六ヶ月でハビリ等々によって回復しましたら退所の説明を受けたいのですが、その施設の運営のあり方を尋ねる。

答 介護支援課長 介護老人保健施設は、一生にわたって入所して生活するところではなく、あくまでもリハビリをして、在宅復帰を目的として、自宅と病院との中間施設としての位置づけがされております。三ヶ月ごとに施設サービス計画を



介護老人保健施設

問 これらの施設をふやす可能性は県にあるのか。

答 介護支援課長 施設をふやす計画は県のほうで進めておりますが、大体南部広域に幾ら、中部広域に幾らという計画を進めているということですので



儀間 信子 議員

過忙な現場の多忙
教育に
専念できない
学校現場の多忙
教育に
専念できない

問 今、深刻な社会問題になってきている教員の3ヶ月以上休んだ病気休職者が382人にのぼり、そのうち精神性疾患は156人、実に4割が精神性疾患者だといわれる。学校において過重な業務に追われ、本来の教員の仕事である子供たちの教育に専念できない。子供たちと向き合う時間が少ないとの状況が起きていると言われるが、本町の実態はどうか。

答 教育長 カルテの問題ですが、校長会で話し合った結果、重荷にならないよう現場の先生に作ってもらった。その為自分達の多忙については考えると思う。又採用の要請は毎年している。以前に本町で新採用の先生が精神的な病気で途中で、リタイヤされた。非常に残念で悲しい問題だ。又、心因性はいる。心配をしている。お互い支えあつていくという職場での人間関係も必要



心身の病の教員 過去最多
教職員に関する新聞報道

問 人生の一生において、学力も大事。しかし、何よりも生徒と向き合つてこそ、学力云々も言えるのでは。子供理解のための指導カルテも教員の多忙化の要因では。逆に言うと、多忙である教員が一人一人の事をカルテに書き込むという事自体、真実に反する事を書き込むおそれがある。一度レッテルを張られると、はがすのは容易ではない。現場出身の教育長に期待を込めている。教員の多忙を解消する為にも、教員の採用予定、県費の事務職員を増やす事はできないか。

答 教育長 カルテの問題ですが、校長会で話し合った結果、重荷にならないよう現場の先生に作ってもらった。その為自分達の多忙については考えると思う。又採用の要請は毎年している。以前に本町で新採用の先生が精神的な病気で途中で、リタイヤされた。非常に残念で悲しい問題だ。又、心因性はいる。心配をしている。お互い支えあつていくという職場での人間関係も必要



与那嶺 義雄 議員

医療廃棄物による健康被害実態調査

問 柵原・徳佐田地域の健康被害に関し、地元団体から5年後の健康状態をみると、この違法焼却ばい煙による公害・健康被害は深刻で、より詳細な実態調査が必要。処理業者の施設の偽装を見抜けなかった西原町、その施設に廃棄物処理業の許可をした県にはこの問題へ正面から向き合う責任がある。

答 柵原・徳佐田地域の健康被害に関し、地元団体から5年後の健康状態をみると、この違法焼却ばい煙による公害・健康被害は深刻で、より詳細な実態調査が必要。処理業者の施設の偽装を見抜けなかった西原町、その施設に廃棄物処理業の許可をした県にはこの問題へ正面から向き合う責任がある。

問 柵原・徳佐田地域の健康被害に関し、地元団体から5年後の健康状態をみると、この違法焼却ばい煙による公害・健康被害は深刻で、より詳細な実態調査が必要。処理業者の施設の偽装を見抜けなかった西原町、その施設に廃棄物処理業の許可をした県にはこの問題へ正面から向き合う責任がある。

問 柵原・徳佐田地域の健康被害に関し、地元団体から5年後の健康状態をみると、この違法焼却ばい煙による公害・健康被害は深刻で、より詳細な実態調査が必要。処理業者の施設の偽装を見抜けなかった西原町、その施設に廃棄物処理業の許可をした県にはこの問題へ正面から向き合う責任がある。



女性(44才)皮膚のただれ

問 柵原・徳佐田地域の健康被害に関し、地元団体から5年後の健康状態をみると、この違法焼却ばい煙による公害・健康被害は深刻で、より詳細な実態調査が必要。処理業者の施設の偽装を見抜けなかった西原町、その施設に廃棄物処理業の許可をした県にはこの問題へ正面から向き合う責任がある。

問 柵原・徳佐田地域の健康被害に関し、地元団体から5年後の健康状態をみると、この違法焼却ばい煙による公害・健康被害は深刻で、より詳細な実態調査が必要。処理業者の施設の偽装を見抜けなかった西原町、その施設に廃棄物処理業の許可をした県にはこの問題へ正面から向き合う責任がある。



学校給食調理風景

問 柵原・徳佐田地域の健康被害に関し、地元団体から5年後の健康状態をみると、この違法焼却ばい煙による公害・健康被害は深刻で、より詳細な実態調査が必要。処理業者の施設の偽装を見抜けなかった西原町、その施設に廃棄物処理業の許可をした県にはこの問題へ正面から向き合う責任がある。